



## 平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月31日

上場会社名 トヨタ紡織株式会社  
コード番号 3116 URL <http://www.toyota-boshoku.com>

上場取引所 東 名

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 豊田 周平

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 岩森 俊一

TEL (0566)26-0313

四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日

配当支払開始予定日

平成25年11月26日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	592,179	7.4	16,193	△11.7	22,849	20.7	11,489	21.3
25年3月期第2四半期	551,335	37.5	18,335	234.7	18,925	232.7	9,470	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 22,998百万円 (171.7%) 25年3月期第2四半期 8,465百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	62.00	62.00
25年3月期第2四半期	51.11	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	624,102	239,273	32.4
25年3月期	583,955	220,740	32.1

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 202,305百万円 25年3月期 187,247百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	8.00	—	10.00	18.00
26年3月期	—	9.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	9.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,200,000	11.2	30,000	18.6	36,000	6.2	17,000	7.6	91.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

瀋陽豊田紡織自動車部件有限公司、TB  
 新規 4社 (社名) カワシマ株式会社、TBカワシマUSA株 式会社、川島織物(上海)有限公司  
 、除外 1社 (社名)

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	187,665,738 株	25年3月期	187,665,738 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	2,354,525 株	25年3月期	2,363,014 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	185,304,374 株	25年3月期2Q	185,302,910 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は平成25年10月31日に当社ホームページに掲載いたします。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期の連結業績につきましては、売上高は、日本地域での昨年のエコカー補助金終了、中国地域の減産影響はあるものの、北中南米地域の増産や為替影響などにより、前年同四半期連結累計期間に比べ408億円(7.4%)増加の5,921億円となりました。利益につきましては、合理化などの増益要因はありましたが、減産減収の影響、製品価格変動の影響、研究開発費の増加、諸経費の増加などにより、営業利益は、前年同四半期連結累計期間に比べ21億円(△11.7%)減少の161億円、経常利益は、前年同四半期連結累計期間に比べ39億円(20.7%)増加の228億円、四半期純利益につきましては、前年同四半期連結累計期間に比べ20億円(21.3%)増加の114億円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## ①日本

当地域におきましては、昨年のエコカー補助金終了の減産影響などにより、売上高は、前年同四半期連結累計期間に比べ6百万円(△0.0%)減少の3,183億円となりました。営業利益につきましては、減産影響などにより、前年同四半期連結累計期間に比べ0.1億円(△0.3%)減少の39億円となりました。

## ②北中南米

当地域におきましては、EFC、RAV4の増産効果や為替影響などにより、売上高は、前年同四半期連結累計期間に比べ199億円(23.1%)増加の1,063億円となりました。営業損失につきましては、固定費の増加などはあったものの、増産効果や収益構造改革の成果などにより、前年同四半期連結累計期間に比べ6億円(前年同四半期連結累計期間は9億円の営業損失)減少の2億円となりました。

## ③アジア・オセアニア

当地域におきましては、中国地域の減産影響はあるものの、IMVの増産効果や為替影響などにより、売上高は、前年同四半期連結累計期間に比べ134億円(9.3%)増加の1,587億円となりました。営業利益につきましては、中国の減産影響などにより、前年同四半期連結累計期間に比べ15億円(△9.1%)減少の156億円となりました。

## ④欧州・アフリカ

当地域におきましては、カローラの増産効果や為替影響などにより、売上高は、前年同四半期連結累計期間に比べ101億円(33.3%)増加の406億円となりました。営業損失につきましては、固定費の増加などにより、前年同四半期連結累計期間に比べ2億円(前年同四半期連結累計期間は25億円の営業損失)増加の27億円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期末の総資産は、売上債権の増加などにより、前連結会計年度末に比べ401億円増加の6,241億円となりました。

一方、負債は、前連結会計年度末に比べ216億円増加し、3,848億円となりました。主な要因は、買入債務の増加などによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べ185億円増加し、2,392億円となりました。主な要因は、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加などによるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、通期の予想を、売上高1兆2,000億円、営業利益300億円、経常利益360億円、当期純利益170億円と見込んでおり、主に外国為替相場の変動により、平成25年4月26日の公表値から変更しております。なお、為替レートにつきましては、第3四半期以降1US\$=95円、1EURO=130円を前提としております。

上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第2四半期連結会計期間より、瀋陽豊田紡織汽車部件(有)を新規設立したため、連結の範囲に含めております。  
また、持分法適用関連会社であったTBカワシマ株は、増資引受により連結子会社となったため、連結の範囲に含めております。これに伴い、同社の子会社であるTBカワシマUSA株及び川島織物（上海）(有)も連結の範囲に含めております。

### （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	88,566	99,637
受取手形及び売掛金	138,251	152,251
有価証券	43,045	36,450
商品及び製品	6,259	8,497
仕掛品	8,983	14,398
原材料及び貯蔵品	20,117	22,114
その他	34,495	37,890
貸倒引当金	△436	△460
流動資産合計	339,282	370,780
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	79,006	80,914
機械装置及び運搬具（純額）	77,671	79,768
その他（純額）	48,238	52,754
有形固定資産合計	204,916	213,436
無形固定資産		
のれん	3,396	3,086
その他	1,094	1,089
無形固定資産合計	4,491	4,175
投資その他の資産		
投資有価証券	14,024	14,365
その他	21,409	21,513
貸倒引当金	△168	△170
投資その他の資産合計	35,265	35,709
固定資産合計	244,673	253,322
資産合計	583,955	624,102

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	141,790	152,963
短期借入金	20,802	28,382
1年内返済予定の長期借入金	21,047	20,331
未払法人税等	5,652	5,605
製品保証引当金	1,494	1,505
役員賞与引当金	262	171
その他	55,506	54,030
流動負債合計	246,557	262,990
固定負債		
長期借入金	83,108	85,017
退職給付引当金	28,375	30,254
役員退職慰労引当金	598	449
資産除去債務	298	301
その他	4,275	5,816
固定負債合計	116,656	121,839
負債合計	363,214	384,829
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	8,400	8,400
資本剰余金	9,098	9,098
利益剰余金	189,273	198,909
自己株式	△4,675	△4,658
株主資本合計	202,096	211,749
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,233	1,537
繰延ヘッジ損益	—	△2
為替換算調整勘定	△16,083	△10,978
その他の包括利益累計額合計	△14,849	△9,443
新株予約権	802	584
少数株主持分	32,690	36,382
純資産合計	220,740	239,273
負債純資産合計	583,955	624,102

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	551,335	592,179
売上原価	500,464	537,582
売上総利益	50,870	54,596
販売費及び一般管理費		
給料及び賞与	11,069	14,398
その他	21,465	24,004
販売費及び一般管理費合計	32,534	38,403
営業利益	18,335	16,193
営業外収益		
受取利息	776	745
持分法による投資利益	674	918
為替差益	—	2,136
受取保険金	184	2,400
その他	2,744	2,689
営業外収益合計	4,379	8,889
営業外費用		
支払利息	981	847
為替差損	1,530	—
その他	1,277	1,386
営業外費用合計	3,789	2,233
経常利益	18,925	22,849
特別損失		
確定拠出年金制度への移行に伴う損失	—	507
特別損失合計	—	507
税金等調整前四半期純利益	18,925	22,341
法人税、住民税及び事業税	7,574	7,773
法人税等調整額	△1,366	△1,050
法人税等合計	6,207	6,722
少数株主損益調整前四半期純利益	12,717	15,618
少数株主利益	3,246	4,129
四半期純利益	9,470	11,489



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	12,717	15,618
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△153	290
繰延ヘッジ損益	—	△2
為替換算調整勘定	△4,186	6,221
持分法適用会社に対する持分相当額	87	870
その他の包括利益合計	△4,252	7,379
四半期包括利益	8,465	22,998
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,018	16,895
少数株主に係る四半期包括利益	2,446	6,102

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北中南米	アジア・ オセアニア	欧州・ アフリカ	計		
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	295,877	85,146	140,243	30,068	551,335	—	551,335
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	22,521	1,310	4,996	386	29,214	△29,214	—
計	318,399	86,456	145,240	30,454	580,549	△29,214	551,335
セグメント利益又は損失(△)	3,920	△941	17,161	△2,531	17,609	726	18,335

(注) 1 セグメント利益の調整額726百万円は、主にセグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北中南米	アジア・ オセアニア	欧州・ アフリカ	計		
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	296,680	104,209	152,900	38,388	592,179	—	592,179
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	21,712	2,179	5,804	2,219	31,915	△31,915	—
計	318,392	106,389	158,704	40,607	624,095	△31,915	592,179
セグメント利益又は損失(△)	3,907	△252	15,606	△2,770	16,491	△298	16,193

(注) 1 セグメント利益の調整額△298百万円は、主にセグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。